

平成24年度学力向上に向けた取組

函館市立 白尻小学校 学級数 6

視点1：アプローチの視点に基づいた、「組織的」で「つながり」（学びの連続性・学校内外の連携）をもった取組

重点教育目標

よく聞き よく考え よく学ぶ子

A 各教科・領域等における系統性や、他の教科・領域等との関連に配慮する

B 長期的な見通しをもって、学習内容を確実に定着させる

C 校内研究の進め方を見直す

D 授業公開や外部への公開・発信を生かす

取組の概要

○ 放課後学習支援の取組（うすじり寺子屋）

1 取組の位置付け

自主的な学習の場を提供することで、一人一人の課題に応じ、基礎的基本的学力を確実に定着させる。

2 取組の方法

- ・担当の分掌・・・研究部
- ・実施の期日・・・毎週水曜日の放課後
14時25分～15時05分
- ・指導者・・・学習支援ボランティア（元教員）、保護者（年一回の協力）



○ 朝学習・朝読書の取組

1 取組の位置付け

- ・自分の課題を意識して、基礎学力の向上を目指す。
- ・朝読書の時間を全校で設定し、週2回行うことにより、静かにじっくりと集中して本に親しむ態度を育てる。

2 取組の方法

- ・担当の分掌・・・研究部
- ・実施の期日・・・朝自習 火・水曜日 8時20分～30分
朝読書 月・金曜日 8時20分～30分

○ 家庭学習習慣の定着を目指す取組

1 取り組みの位置付け

- ・自分の課題を意識して、基本的な学習習慣の定着を目指す。

2 取組の方法

- ・担当の分掌・・・研究部
- ・実施の期日・・・家庭配付「家庭学習のしおり」に従って毎日決められた時間

取組の成果と課題等

○ 取組の成果

・放課後学習支援（うすじり寺子屋）の実施

（成果）→週1回（毎週水曜日）に自主的な学習の場を提供することで、自主的に学習に取り組めるようになってきた。また、学習支援ボランティアやお手伝いの保護者に質問しながら、学習をすすめる事ができるようになった。また、夏季休業中にも4日間実施したが、夏休み中の宿題や2学期の学習に熱心に取り組む姿が見られた。冬季休業中にも4日間実施する。

・朝学習と朝読書の取組みの実施

（成果）→漢字や計算のプリントなどで、学習した内容を復習することにより、基礎基本の定着を図ることができた。

朝読書では、事前に進んで自分で本を選び、読んでいる姿が見られる。

・家庭学習習慣の定着を目指す取組みの実施

（成果）→取組にあたって、「家庭学習のしおり」を各家庭配付した結果、家庭での学習時間の確保や学習支援で協力を得ることができた。また、児童が自分の課題を意識しながら、学習に取り組めるようになってきた。

○ 教育課程検証の方法

・年3回「児童アンケート」を実施している。11月に実施した2回目のアンケートでは、「話の聞き方」「友人関係」「学校生活の楽しさ」「安全指導」の項目で肯定的な回答がほぼ10割であった。3回目のアンケートは2月に実施予定である。

・学校評価（保護者アンケート）を2月に実施し、3月の学校通信で保護者に周知する予定である。